

9月13日（金） お昼の放送 校長の話

みなさん、こんにちは。元気ですか！？元気があれば、中華あえも、もりもり食べられる。

ということで、今日は、校長先生が「2学期に入って、児童のみなさんが、がんばっているな」と思っていることとお話しします。

それは、「あいさつ」です。非常にたくさんの方が、自分から先に明るく、相手を見て、頭を下げるあいさつをがんばっていると思っています。

そんなあいさつをされると、校長先生も本当に気持ちがいいです。

そして、「あいさつカード」を10枚集めるごとに、校長室に「あいさつバッチ」をもらいにくる人がたくさんいます。

なお、9月10日から、「あいさつバッチ」は、「あいさつしタイガー」が、みなさんにわたしてくれています。

昨日も、大休憩と昼休憩は、次々に校長室に来てくれて、あふれかえるぐらいの人になりました。

みなさんが、あいさつをがんばりすぎているため、急に「あいさつバッチ」も品切れになってしまいました。今、作ってもらっているところです。

「あいさつバッチ」ができしだい、「あいさつバッチの引換券」を担当の先生を通してわたしますので、わたされたら、引換券を持って大休憩か昼休憩に校長室に来てください。

今、特にあいさつをがんばっている学年は、4年生です。教室の前にあいさつのグラフもはっています。ますます期待しています。

また、今、運動場に穴があいたり熱中症の危険があったりして、外で遊べないことが多いです。

今がチャンス。校舎の中で、あいさつをがんばるしかありません。

みんなが、気持ちの良い生活を送るために、どの学年もあいさつをがんばりましょう。

小さなことにこそ、全力で。